

CSR報告書

対象期間：令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

対象施設

株式会社増渕商店 事業本部：東京都板橋区高島平7-4-3-2階

三園リサイクルセンター：東京都板橋区三園2-4-6

主な事業活動

・一般廃棄物収集運搬業・産業廃棄物収集運搬業・産業廃棄物中間処分業



人々の生活にはなくてはならないエッセンシャルワーカーとして

社会的価値の向上

私たちの「廃棄物収集運搬業」という仕事は、人々のライフサイクルには必要不可欠な仕事と捉えています。社会的な評価はまだまだ低いと考えています。昭和47年に誕生したこの業界は、日本の高度成長期に伴った大量生産・大量廃棄により、行政に代わって進められた、いわゆる公共事業です。人にとって不要な「ゴミ」を、人の手で回収するという仕事は社会の中でも「価値」のあるものと考えています。我社では、この価値を更に高め、社会的評価を更に向上させる取り組みを行います。

価値あるエッセンシャルワーカーとして

街の環境保全、地域の公衆衛生の向上のために私たちは天候に左右されることなく廃棄物を収集します。そして、企業の皆さまのために、適正な処理やリサイクル手法など、知識を持って的確なアドバイスを行うことが出来ます。地域の皆さまと企業の皆さまに環境衛生、そして安心と安全を提供できる、人々の生活に欠かせないエッセンシャルワーカーであるために、会社一丸となって質的向上への取り組みを行います。環境に直結した事業だからこそ、ささに廃棄物の価値を高める取り組みを行います。それが私たちの持続可能な社会です。



株式会社増渕商店

代表取締役増渕千人

【経営理念】

我社だから出来る
「最高のサービスの提供」を追求し、
「業界最先端の究極の環境事業」を目指すと共に
循環型社会の持続的発展に貢献します

【経営方針】

人との出会いを大切にし、お客さまに感謝し、
社会から愛され、信頼される企業であること
社員が能力と個性を発揮し、
お客様に感動して頂ける企業であること
社員の成長を評価し、
社員の成長と共に発展できる企業であること

【第49期 行為方針】

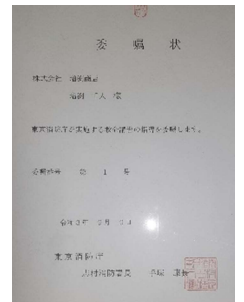
社会的価値の向上

環境配慮型経営に関する状況

・一般廃棄物収集運搬車…20台 (内訳) 平成12年基準適合車 3台 平成27年燃費基準達成車 17台	・発泡スチロール減容機 所要動力…13.13 kW 処理能力…50 kg/h
・産業廃棄物収集運搬車…17台 (内訳) 平成20年基準適合車 2台 平成27年基準燃費達成車 15台	◎低炭素社会実行計画の進捗 2021年度 燃費 4.11km/ℓ (達成率 45.0%) ※2010年度の原油換算燃費 3.93km/ℓを基準として、2028～2032年度(5年間)の平均燃費を10%向上させた 4.33km/ℓが達成目標です。
・営業車(乗用車)…1台 ・フォークリフト…1台	

環境配慮型経営への取り組み(SDGs)

弊社では、ドライバー全員に普通救命講習を受講して頂いています。これは、緊急を要する現場に居合わせた時に適切な救命措置を行い、命を救う手助けをしてほしいという願いからです。そして弊社代表自らも令和3年9月に東京消防庁志村消防署長から救命講習の指導に関する委嘱状を受けました。これにより、弊社社員に対する普通救命の更新講習を実施することが可能になります。コロナ渦ということもあり、大人数で短期間に講習を受講することが困難な状況にあっても、適宜講習を実施することができるようになりました。令和4年中には、第一回の社内更新講習を行う予定で計画中です。



マテリアルバランス

インプット	→ (年間使用量)	事業活動	→ (年間運搬量 kg)	アウトプット (kg-*)			
				CO2	CH4	N2O	HFC
軽油(ℓ)	249,030	収集運搬	(一般廃棄物) 8,112,120	642,496.96	3.74	3.486	2,490.30
CNG(ℓ)	0	収集運搬	(産業廃棄物) 1,367,707	0.00	0.00	0.000	0.00
ガソリン(ℓ)	3,604	収集運搬及び営業活動	(リサイクル) 9,584,015	8,361.12	0.04	0.105	36.04
電気(KW)	47,973	中間処分	(中間処分量) 73,770	23,554.74	0.00	0.000	0.00
都市ガス(m3)	23	施設維持		49.68	0.00	0.000	0.00
水道(m3)	1,253	設備維持(主に洗車)		-	-	-	-

三園リサイクルセンターについて、及び環境配慮経営の経済・社会的側面に関する状況

【コロナウイルス感染対策】令和3年4月から令和4年3月中に弊社社内で判明した陽性者は、2名です。2名とも体調に異変を感じ、直ちに隔離措置を実行し、医療機関でのPCR検査により感染が判明したものです。どちらも他者への更なる感染は確認されておらず、軽微な症状で回復いたしました。弊社内における感染対策は有効に機能していると判断しています。

【三園RC緑化計画】令和3年11月、三園リサイクルセンターに花壇を新たに造成しました。どうしても付きまとう廃棄物処理場の「汚い」、「不潔」といったイメージを払拭できれば幸いです。また、この小さな花達が、ほんのわずかでも従業員の心の癒しや潤いになればと考えています。

【従業員教育】平成29年から取得を推奨しているeco検定ですが、令和3年7月と11月に開催された2回の受験により、新たに12名の合格者が誕生いたしました。弊社在籍社員のエコ検定合格者は、合計21名となりました。

【福利厚生】三園リサイクルセンターでは、日々空き缶や空き瓶など資源物の選別作業や収集運搬車の整備、洗車等を行っています。これらの業務中に生じた簡易なケガ(擦り傷や切り傷)について、速やかに応急処置を施せるよう「配置薬」を設置しました。この配置薬は、定期的に専門業者が検品を実施し、消費した薬品の補充と使用期限のチェックを行います。従業員が、より安心して働ける環境の一助と位置づけています。

※三園リサイクルセンターの緑化計画

